

3 指導業務

県内外の木材加工業、住宅関連企業、建築設計事務所等を対象に、各研究部が行った技術相談、指導及び依頼試験の実績は次のとおりである。

3-1 技術相談及び指導件数

(1) 件数

令和4年度		企業・団体	行政機関	その他・個人等	計
	材料開発部	16	2	6	24
	木材加工部	32	5	5	42
	構法開発部	18	17	0	35
	企画管理課	0	0	0	0
	木構造相談室	9	35	0	44
	計	75	59	11	145

(森林組合等団体は企業に、大学等教育機関は行政機関に含む)
 ※145件中、企業(団体を含む)からの相談は約52%

(2) 主な相談・指導内容

令和4年度		内 容
	材料開発部	<ul style="list-style-type: none"> ・精油回収方法について ・養蜂箱の耐久性について ・スギエマルジョン油、木タール、精油の利活用について ・スギを用いた外壁材の耐久性について ・内装材の調湿性能について
	木材加工部	<ul style="list-style-type: none"> ・表面割れによる強度への影響について ・スギに適した木ネジについて ・県産スギ材のヤング係数、強度性能について ・枠組壁工法への国産スギ・ヒノキの活用について ・乾燥材の仕上げ含水率について
	構法開発部	<ul style="list-style-type: none"> ・スギ製材トラスについて ・外構材の劣化対策等について ・建築物等に利用した木材の炭素貯蔵量表示について ・CLTへのLSBの使用について ・丸太の収縮率について
	木構造相談室	<ul style="list-style-type: none"> ・県内公共施設の木材使用量について ・ギャラリースタンドの木造化について ・外構木材の維持管理等について ・木造化・木質化推進に係る支援体制づくりについて

3-2 依頼試験

(1) 依頼試験実績

(単位：件・円)

令和4年度		実績
	県内	116
	県外	79
	計	195
	金額	2,181,975

(2) 試験内容内訳件数

(単位：件)

試験内容	件数
短柱圧縮試験	14
壁せん断試験	24
曲げ試験	24
引張試験	19
小試験体強度試験	31
含水率試験	25
その他の試験	58
合計	195

※依頼試験 195件中 県内59% 県外41%

3-3 研究会等への参加

(1) 県立試験研究機関合同研修会

主催者	宮崎県
開催日	令和4年12月12日(月)
場所	宮崎県総合農業試験場
参加者	80人
発表内容	廃プラスチックと廃木材を原料としたリサイクルボードの開発 構法開発部 副部長 田中 洋

(2) 森林・木材関係研究機関による合同研究成果報告会

主催者	宮崎県、九州森林管理局、宮崎大学農学部
開催日	令和4年12月21日(水)
場所	・宮崎県防災庁舎 ・WEB形式
参加者	60人
発表内容	木材を長持ちさせるためには 材料開発部専門技師 岩崎 新二

(3) 研究成果報告会

主催者	宮崎県木材利用技術センター
開催日	令和5年1月26日(木)
場所	・宮崎県木材利用技術センター大会議室(都城市花繰町21号2番) ・WEB形式
参加者	82人
発表内容	ア 内装木質化に関する研究 材料開発部 特別研究員兼副部長 水久保孝英 イ 大径材から得られた製材品の強度性能についてこれまで得た成果 木材加工部 主任研究員 荒木 博章

3-4 講師派遣

派遣職員	期 日	会議等の名称	内 容	依 頼 者
須原弘登	2022.9.19 ～20	木造軸組構法入門セミナー（台湾セミナー）	木造軸組構法入門－材料－	宮崎県木材協同組合連合会
松元明弘	2022.9.15 ～16	木材乾燥講習会	木製品の含水率管理	日本木材加工技術協会九州支部
須原弘登	2022.10.1	スギテルペンに着目した基礎と応用に関するシンポジウム	木材乾燥機からの精油回収方法の開発	日本木材学会抽出成分利用研究会
松元明弘	2022.12.1	九州地区森林技術者講習会	木材を取り巻く状況と木材利用について	公益社団法人森林・自然環境技術教育研究センター
松元明弘	2022.12.9	教員養成実地指導 木材加工学概論	木材を取り巻く状況と木材利用について	宮崎大学
中谷 誠	2022.12.20	みやざき材セミナー・商談会	宮崎県の木材利用試験研究について	宮崎県
須原弘登	2022.12.26 ～29	農学部集中講義	木材保存学	宮崎大学

3-5 取材

氏 名	題 名	取 材 名	掲載頁	取材年月日
木材利用技術センター	木材情勢について	木材新聞社取材	－	2022年6月28日
木材利用技術センター	木材の利用を促進し、林業・木材産業の振興を図る	読売宮崎広告	p25	2022年10月14日

3-6 研 修 生

研修内容	期 日	人数	研修者所属	担当部
<ul style="list-style-type: none"> ・ 木材利用技術センターの概要 ・ 木材の基礎知識、木材の密度測定 ・ スギの特性及び強さ ・ 木造建築物の学びと木造住宅設計 	5/24・6/7	8 (教員1名 を含む)	宮崎県立都城西高等学校フ ロンティア科2年生	企画管理課 材料開発部 木材加工部 構法開発部
木材利用技術センターにおける研究 等について	6/22～6/24	25 (教員7名 を含む)	みやざき林業大学校研修	企画管理課 材料開発部 木材加工部 構法開発部
木材利用技術センターにおける研究 ・ 仕事について	7/7～7/8	2	都城市市立庄内中学校 2年生 職場体験	企画管理課 木材加工部
宮崎県の森林・林業と木材利用研究	9/2	27 (教員1名 を含む)	フォレストワーカー 3年次集合研修	企画管理課 木材加工部
木質構造接合部の性能評価	10/17～21 10/24～26	1	広島大学大学院先進理工 系科学研究科建築学プロ グラム博士課程後期3年 生	構法開発部